

# 4K 8K

## デジタルレベルチェッカー

次世代4K・8K放送(3224MHz)対応 ハンディタイプ

### HDLC1



- ・3値同時測定
- ・全帯域一括測定
- ・多チャンネル一括測定
- ・USB接続にてPC接続可能
- ・microSDにデータ保存可能
- ・無償ソフトウェアにて報告書作成
- ・携帯電話サービス700MHz帯の受信レベル測定可能

〈実物大〉



NIPPON ANTENNA

# 4K・8K次世代放送対応

## 4K・8K放送

- 4K・8K(3224MHz)放送の測定が可能

## 3値同時測定

- 大型液晶モニタに受信レベル・MER(C/N)・BERを同時表示に可能(下記測定項目表参照)

## 多チャンネル一括測定機能

- 地上デジタル・BSデジタル(右旋・左旋)・110°CSデジタル放送(右旋・左旋)を同時に測定可能

## 書類作成

- PCとUSB接続しデータ取込が可能 ●無償提供ソフトウェアを用い簡単報告書作成可能



## 測定項目一覧

項目	測定項目					
	信号レベル	BER	MER(C/N)	スペクトラム測定	遅延プロファイル	受信確認マーク
地上デジタル放送	○	○	○	○	○	○
BS・CS110°デジタル(右旋)放送	○	○	○	—	—	○
BS・CS110°デジタル(左旋)放送	○	—	○※1	—	—	—
LTE	○	—	—	—	—	—

※1 帯域外のノイズポイントより算出する簡易C/N。

## 製品仕様

項目	HDLC1												
測定チャンネル	UHF(地上デジタル放送) : ch.13 ~ 52 BS : ch. 1 ~ 23(奇数チャンネル) BS-L(BS左旋円偏波) : ch. 2 ~ 24(偶数チャンネル) CS(110°CS) : ch. 2 ~ 26(偶数チャンネル) CS(110°CS左旋円偏波) : ch. 1 ~ 25(奇数チャンネル) LTE(携帯電話サービス) : 700MHz帯												
周波数範囲	UHF(地上デジタル放送) : 470 ~ 710 MHz BS : 1032.23 ~ 1488.69 MHz BS-L(BS左旋円偏波) : 2224.41 ~ 2680.87 MHz CS(110°CS) : 1352.75 ~ 2070.25 MHz CS(110°CS左旋円偏波) : 2708.75 ~ 3223.25 MHz LTE(携帯電話サービス 上り) : 718 ~ 748 MHz LTE(携帯電話サービス 下り) : 773 ~ 803 MHz												
入力インピーダンス	75Ω(F型端子)												
測定レベル表示範囲	UHF(地上デジタル放送) : 18 ~ 115 dBμV BS・BS-L(BS左旋円偏波) : 40 ~ 110 dBμV CS(110°CS)・CS(110°CS左旋円偏波) : 40 ~ 110 dBμV LET(携帯電話サービス) : 40 ~ 110 dBμV												
測定レベル精度	± 2.5dB以内 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>UHF(地上デジタル放送)</td> <td>: 35 ~ 105 dBμVのレベルにおいて※1</td> </tr> <tr> <td>BS</td> <td>: 45 ~ 105 dBμVのレベルにおいて</td> </tr> <tr> <td>CS(110°CS)</td> <td>: 45 ~ 105 dBμVのレベルにおいて</td> </tr> <tr> <td>BS-L(BS左旋円偏波)</td> <td>: 45 ~ 105 dBμVのレベルにおいて</td> </tr> <tr> <td>CS-L(110°CS左旋円偏波)</td> <td>: 45 ~ 105 dBμVのレベルにおいて</td> </tr> <tr> <td>LET(携帯電話サービス)</td> <td>: 40 ~ 110 dBμVのレベルにおいて</td> </tr> </table> 測定信号にマルチパスがある場合、誤差が出る場合があります。	UHF(地上デジタル放送)	: 35 ~ 105 dBμVのレベルにおいて※1	BS	: 45 ~ 105 dBμVのレベルにおいて	CS(110°CS)	: 45 ~ 105 dBμVのレベルにおいて	BS-L(BS左旋円偏波)	: 45 ~ 105 dBμVのレベルにおいて	CS-L(110°CS左旋円偏波)	: 45 ~ 105 dBμVのレベルにおいて	LET(携帯電話サービス)	: 40 ~ 110 dBμVのレベルにおいて
UHF(地上デジタル放送)	: 35 ~ 105 dBμVのレベルにおいて※1												
BS	: 45 ~ 105 dBμVのレベルにおいて												
CS(110°CS)	: 45 ~ 105 dBμVのレベルにおいて												
BS-L(BS左旋円偏波)	: 45 ~ 105 dBμVのレベルにおいて												
CS-L(110°CS左旋円偏波)	: 45 ~ 105 dBμVのレベルにおいて												
LET(携帯電話サービス)	: 40 ~ 110 dBμVのレベルにおいて												
MER・BER測定 入力レベル範囲	40 ~ 115 dBμV※1 [UHF(地上デジタル放送)※2]												
MER表示範囲	0 ~ 32 dB [UHF(地上デジタル放送)]												
BER表示範囲	2.2E-2 ~ 0.0 [UHF(地上デジタル放送)]												
C/N・BER測定 入力レベル範囲	45 ~ 100 dBμV [BS・110°CS※3]												
C/N表示範囲	0 ~ 30 dB [BS・110°CS]												
BER表示範囲	7.7E-2 ~ 0.0 [BS・110°CS]												
使用電池	単3形電池 × 4本 電池寿命(目安) アルカリ乾電池: 約14時間※4 / ニッケル水素電池: 約18時間※5												
消費電力	UHF(地上デジタル放送) : 約0.8W CS(110°CS) : 約0.8W BS : 約0.8W CS-L(110°CS左旋円偏波) : 約0.5W BS-L(BS左旋円偏波) : 約0.5W LTE(携帯電話サービス) : 約0.7W												
使用温度範囲	-10 ~ +40°C												
カードスロット	microSDカードスロット(microSD・microSDHC対応)												
インターフェイス	USB端子(microB端子)												
外観寸法	H218 × W91 × D28 mm(入力端子を含む)												
質量(重量)	約360g(単3形ニッケル水素電池4本使用時)・本器のみ約240g												

※1 UHF(地上デジタル放送)は、すべてのチャンネルの入力レベルを115dBμV以下にしてください。チャンネル間のレベル差が15dB以上ある場合は、入力レベルが低いチャンネルのレベル、MER、BERが正確に測定できないことがあります。  
 ※2 (一社)電波産業界 ARIB TR-B14 階層/ターン1、3において、地上デジタルテレビジョン放送でのモード、ガードインターバル長に準拠しているものが測定できます。  
 ※3 BSではTCBPSK、110°CSではQPSKの変調方式の信号が測定できません。  
 ※4 パナソニック製アルカリ乾電池 LR6EJ使用時(UHF測定、バックライト不使用、非給電時、+25°Cで連続動作)  
 ※5 パナソニック製ニッケル水素電池 BK-3HCD使用時(UHF測定、バックライト不使用、非給電時、+25°Cで連続動作)

